

現状

○有効求人倍率  
H27 全職種:1.42 倍 介護関連職種:3.59 倍

○介護福祉士養成校の入学人数  
入学人数 (定員充足率)

	H18	H23	H27
全国	19,289 人 (71.8%)	13,757 人 (69.3%)	8,884 人 (50.0%)
富山県	208 人 (83.2%)	144 人 (75.8%)	104 人 (54.7%)

H28 富山県 102 人 (56.7%)

○勤続年数 (全国)  
H27 全職種:12.1 年 福祉施設介護員:6.0 年

○離職率

	H23	H24	H25	H26	H27	5 年 平均
全国	16.1%	17.0%	16.6%	16.5%	16.5%	16.5%
富山県	13.7%	12.9%	9.9%	19.5%	13.2%	13.8%

〈介護労働実態調査(介護労働安定センター)〉  
全産業計(H23~27 平均): 全国 15.1% 富山 14.2% 〈雇用動向調査(厚労省)〉

ネットワークの構築

<福祉人材確保対策会議> 1,248 千円

関係機関・団体と連携して、福祉・介護人材確保のための効果的な方策を検討

1 掘り起こし (魅力PR、参入促進) 【24,140 千円】

若者や一般の人に福祉の魅力のアピール  
福祉分野への参入促進、養成校の志願者数の増加

(若者 (小中高生等) 向け)

小学生親子夏休み福祉の仕事バスツアー 1,000 千円  
介護施設の見学、介護体験等 (4 回)

中学生への出前講座 1,000 千円  
中学校へ訪問して介護の仕事の普及啓発

高校生介護人材発掘事業 1,840 千円  
高校生の参入促進のための出前講座、魅力体験バスツアー

◎ 高校生への介護の魅力PR冊子作成・配付事業 2,000 千円  
県内の高校1年生に、介護の仕事をもっとPRする冊子を作成・配付

(一般向け)

◎ 再就職支援企業出前講座事業 2,000 千円  
企業に出前講座を実施し、介護職への定年後の再就職をPR (出前講座6回、事業所見学会2回)

◎ 介護ボランティア等養成事業 2,500 千円  
介護人材のすそ野を広げるため介護ボランティア・介護ポーター(助手)を養成

がんばる介護職員応援事業費 12,000 千円  
介護の現場でがんばっている職員の協力による、テレビCMや新聞広告を活用したイメージアップ、普及啓発活動

介護の日キャンペーンイベント 1,000 千円  
11月11日の「介護の日」を中心にイメージアップを図るキャンペーンイベントを開催  
【対象】一般県民、学生、福祉施設従事者等

福祉・介護フォーラム 800 千円  
福祉の仕事の啓発を目的としたフォーラムの開催  
【対象】一般県民、学生、福祉施設従事者等

2 教育・養成 (資格取得等支援) 【33,895 千円】

介護福祉士等の養成、介護福祉士等の資格取得を目指す者に対する支援

(現任職員の資格取得支援のために)

介護福祉士等修学資金貸付事業費 (県社協事業)  
実務者研修受講費用の貸付 (上限20万円)  
【貸付枠】10人  
【返還免除】介護福祉士として2年勤務

現任介護職員等研修支援臨時事業費 9,000 千円  
介護職員等を実務者研修に派遣する際に代替職員を雇用

(資格取得を目指す学生の支援のために)

介護実習連携強化応援事業 1,600 千円  
介護実習のさらなる効果向上のために、受入施設の実習指導者を対象とした研修の実施

とやまの介護を担う学生の実践能力開発応援事業 2,376 千円  
従来の介護実習で不足している課題を組み入れた実習の実施

介護福祉士等修学資金貸付事業費 (県社協事業)  
介護福祉士養成校就学者の学費等の貸付  
【貸付金】月額5万円、入学・就職準備金各20万円  
国家試験対策費用4万円  
【貸付枠】35人  
【返還免除】介護福祉士として5年勤務

(外国人の資格等取得支援のために)

◎ 外国人介護福祉士受入施設学習支援事業費 6,819 千円  
外国人介護福祉士候補者に、日本語習得や受験対策等の学習に対する支援を実施(6事業所34人(予定))

(新しい担い手としての住民の養成)

特定地域における介護人材確保育成事業 14,100 千円※高齢  
地域包括ケアを支える人材づくりに向け、地域住民から介護人材を確保するモデル的な雇用型訓練等を実施

課題

○処遇の改善

H27 全職種 (全国) : 月額 333,300 円 (42.3 歳、勤続年数 12.1 年)  
福祉施設介護員 : 月額 223,500 円 (39.7 歳、勤続年数 6.0 年)  
ホームヘルパー : 月額 225,100 円 (45.3 歳、勤続年数 6.6 年)

○イメージアップ、魅力PR

○身体的・精神的な負担の軽減

夜勤などの変則勤務に加えて、要介護度の高まりにより医療的管理が増加

○H37 まで 6000 人の増が必要

H26 : 16 千人 → H37 : 22 千人(需要見込み)

○H37 まで毎年約 500 ~ 600 人の増が必要

H25 : 676 人 H24 : 647 人 H23 : 809 人

○H21~26 推移 (人)

H21	H22	H23	H24	H25	H26
12,632	13,213	13,840	14,649	15,296	15,972

※厚生労働省推計

【参考データ】

	H22	⇒	H27	⇒	H32	⇒	H37
富山県人口推移	1,093 千人		1,064 千人		1,028 千人		986 千人
生産年齢推移	665 千人		609 千人		575 千人		549 千人
年少人口推移	142 千人		131 千人		117 千人		105 千人

3 確保 (マッチング、就労支援) 【44,804 千円】

求人と求職者のマッチング支援  
潜在的な介護人材の現場復帰支援、就業支援

(離職者の再就職支援のために)

◎ 再就業準備金貸付事業費 (県社協事業)  
離職した介護従事者の再就業に必要な費用の貸付 (上限40万円)  
【貸付枠】87人  
【返還免除】2年間介護職として勤務

(求職者支援、マッチングのために)

◎ 富山の介護職員募集案内冊子作成・配付事業 1,400 千円  
介護職員募集案内用冊子を作成し、ホームページ等で配付

福祉・介護人材マッチング強化事業費 6,403 千円  
健康・福祉人材センターに専門員(2人)を配置  
求人ニーズの把握と求職者の希望をマッチング  
①各公共職業安定所における個々の求職者に対する助言・相談(月1~2回)  
②事業所を訪問し、求人ニーズの把握、労務管理等に関する助言による職場環境の改善

福祉職場説明会の開催 2,800 千円  
求人事業所と求職者が一堂に会する職場説明会を開催

(潜在有資格者、他業種からの参入者支援のために)

◎ 潜在介護福祉士再就業促進事業 1,226 千円  
潜在介護福祉士を対象とした実態調査、届出制度の周知

介護従事確保育成事業費 26,475 千円  
県が指定する介護施設で就労希望者を対象とした職業訓練を実施

ホームヘルパー確保促進事業 500 千円※高齢  
ホームヘルパーの確保促進のための出前講座等

(介護人材の移住促進)

介護人材移住応援事業 6,000 千円  
東京圏居住の介護職従事者(希望者)の富山への移住促進

4 定着 (職員のレベルアップ、環境改善) 【218,464 千円】

現任職員のレベルアップ、職場環境の改善・向上  
離職防止、職員の職場への定着

(新任職員同士の絆づくりの促進)

新任介護職員ネットワーク形成支援事業費 3,000 千円  
新任職員の早期離職を防止するために、合同入社式やフォローアップ研修会を開催

(職員のレベルアップや健康管理のために)

◎ 介護職員初任者研修支援事業 1,600 千円  
雇用者の介護職員初任者研修受講料負担の一部を支援

介護職員スキルアップ研修会 612 千円

腰痛予防研修 2,323 千円

(指導者等のレベルアップのために)

職員が働きやすい職場づくりセミナー 1,000 千円  
福祉施設経営者等を対象とした講演会等(5回)

中堅リーダーの養成 3,629 千円(県単)  
実践的な指導ができる専門講師による出前研修(20回)

介護キャリア段位制度アセッサー講習受講支援事業費 800 千円※高齢  
事業所内で介護職員を評価する者(アセッサー)の養成

(職場環境の改善・向上のために)

がんばる介護職員応援事業費 12,000 千円〔再掲〕  
職員を表彰することにより、モチベーションの向上を図る。

◎ 介護ボランティア等養成事業 2,500 千円〔再掲〕

◎ 介護給付費負担金 (介護人材処遇改善分) 177,200 千円※高齢

◎ 介護職員処遇改善加算取得促進事業 10,000 千円※高齢  
加算の周知、社会保険労務士派遣によるキャリアパス整備支援

介護業務環境改善事業 1,500 千円※高齢

がんばる介護事業所表彰事業 2,300 千円※高齢